



平成 28 年 9 月 14 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

認知症になっても安心して自由に歩けるまちをめざします

## 第 5 回「国立市認知症の日」 イベントを開催

市では、市民、行政、医療・介護の関係者などで認知症に対する理解を深め、身近な問題として考える日として、平成24年より10月の第3土曜日を「国立市認知症の日」と制定しました。

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、「外に出かけて迷ってもいいですよ。私たちがいますよ」とみんなで言えるよ  
うなまちをめざして、今年も「国立市認知症の日」イベントを開催します。

例年、大好評のイベントとなっていますので、ぜひ、貴媒体での告知・掲載方、よろしく願いいたします。

### 記

日時 9月22日(木・祝) 午後1時30分～4時30分(開場:午後0時30分)

場所 一橋大学 兼松講堂(国立市中 2-1)

### プログラム

- 国立市認知症アクションミーティング活動報告 ■国立第三小学校合唱団による合唱
- 当事者とサポーターの方による“なつかしのメロディー”
- シンポジウム「当事者のおもいによりそう」
  - ・基調講演「内側から見た認知症医療とケア」 樋口 直美氏 (レビー小体症当事者)
  - ・講演「当事者から学び共に築く街づくり」 大谷 るみ子氏 (大牟田市認知症ライフサポート研究会 代表) ・パネルディスカッション

主催 国立市、国立市在宅療養推進連絡協議会

共催 国立市医師会、国立市歯科医師会、国立市薬剤師会 協賛 一橋大学

後援 認知症ケア学会

(※認知症ケア専門士は、本イベントに参加しますと2単位が取得できます)

お問い合わせ

国立市健康福祉部

高齢者支援課地域包括支援センター

TEL: 042-576-2111 (内線) 153・169